全きものとなしたまえ











それは、聖徒たちをととのえて奉仕のわざをさせ、キリストのからだを建てさせ、わたしたちすべての者が、神の子を信じる信仰の一致と彼を知る知識の一致とに到達し、全き人となり、ついに、キリストの満ちみちた徳の高さにまで至るためである。 エペソ 4:12,13 あなたがたの天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者となりなさい。 マタイ 5:48

5 _{たま また} わが魂に 全き愛を きざ みな 刻みたまえ。 御名のために わが心に いのちの水を あた 与えたまえ。

6 ^{みくに} 御国にて 愛は止まず たた 主を愛する 讃え歌の っばさ の よも ひび 翼に乗り 四方に響きて ざ とど み座に届かん。